

広聴広報委員会会議記録（概要）

令和8年9月17日（木）

開 会（午後3時0分）

【議 事】

○議会報告会について

石本亮三委員
長

一般市民向けの議会報告会は、先日の班会議で報告する内容が決定しました。内容は、令和8年第2回（2月）定例会議の「小中学校修学旅行費補助事業」、「ところバス・ところワゴン高齢者無料化事業」、令和8年第5回（9月）定例会議の「所沢市職員定数条例の一部を改正する条例制定について」及び保健医療特別委員会の活動についてです。なお、意見交換は班形式ではなく、以前行っていた教室形式で行うことを想定しています。

続きまして、11月10日に開催します早稲田大学の学生を対象とした議会報告会ですが、担当教授に確認しましたところ、テーマは「福祉を起点としたまちづくり」でいかがかとのことでした。その後、正副班長と担当教授との調整、班会議を通して現状どのようになっていますでしょうか。早稲田大学の学生を対象とした議会報告会の班長である谷口委員をお願いします。

谷口雅典委員

「福祉を起点としたまちづくり」だけでは範囲が広いので、保育を切

り口に進めていくということで、担当教授に投げかけているところで
す。今後、私と川辺副班長で担当教授と調整を行いますが、具体的には
産前産後から小学校入学前までのこどもを対象とし、この期間の課題等
の話ができればと考えています。

石本亮三委員
長

ありがとうございます。今回は早稲田大学の学生を対象とした議会報
告会と内容が異なるため、パワーポイントはそれぞれの班で作成いただ
くこととなりますので、よろしくお願いします。

○議会報告会及び政策討論会の今後の在り方について

石本亮三委員
長

まずは、7月に開催しました議会報告会に参加された委員から改善点
や意見、感想など何かありますでしょうか。

神戸鉄郎委員

所沢高校の生徒から、「企画立案から私たちの意見を反映してほしい。」との話がありました。

石本亮三委員
長

続きまして、議会報告会及び政策討論会の今後の在り方についてで
す。前回の広聴広報委員会で提案いただきました4会派の意見を基に、
正副委員長案としての諮問書案を作成しました。趣旨としては、議会報
告会と政策討論会が始まって15年がたちまして、いろいろ行き詰ってい
る点がありますことから、研究、検討していかなければならないという

ことで、政策研究審議会にも諮問をして御意見をいただくこととしています。具体的な答申をいただくことも考えましたが、今年度は任期の最後の年ですので、諮問書案は今までの議論及び4つの会派の意見を踏まえ、方向性について御意見をいただくこととしました。議会報告会及び政策討論会の今後の在り方については、来期以降も議論を進めていくことになると思います。来年どのような方々の委員会構成となるか分かりませんが、今回、ある程度の進め方の方向性の御意見をいただき、その答申をいただくことで、答申なども踏まえた議論をしていただければと考えています。当日の政策研究審議会の提出する資料については、正副委員長で作成し、各委員にもお知らせしていきたいと思っています。

矢作いづみ委員

諮問書案を拝見しましたが、何を問うているのかが分かりづらいと感じました。例えば、回数を消化することではなく、多様な市民の声を聞き、それを議会活動や政策形成に反映することが重要との記載があり、回数を限定するのではなく、必要に応じて開催できるような仕組みが必要と考えるとのことですが、今後は4回以下の可能性もあるのでしょうか。また、必要がなければ開催出来ないとも読み取れてしまいます。何を聞いているのか漠然としすぎているのではないのでしょうか。先日の議会報告会の在り方、政策討論会の在り方について4会派から意見が出て、それについて質問をしましたが、これについてももう少し議論していくことが重要ではないのでしょうか。

石本亮三委員
長

今回の諮問書案は柔軟に対応できるようにしています。要綱改正などの具体的な議論をすることも考えましたが、今期の残りの日数を考慮すると、この議論を来期も継続して行う必要があります。そのため、今回は来期も確実に議論してもらうため、柔軟に対応できる内容にしました。過去に議員定数を議論した際にも、任期の４年目の１２月に議員定数削減の請願が出ましたが、いずれも不採択になり、その議論は時間をかけてできなかったことがありました。その際、今後は任期の前半の２年間でしっかり議論していきましようとなったかと思います。今回も同様に時間があるときに議論していただきたいと思います。今期は、１年目はまずは今までどおり開催し、２年目は若い世代からも意見を聞きたいということで、高校生の学生を対象に議会報告会を開催しました。３年目は高校生を対象に２回、早稲田大学生を対象に１回、一般市民向けを対象に１回開催するなど、試行を重ねてきました。これらのことも踏まえ、来期にきちんと議論していただきたいと思います。政策研究審議会には議会報告会の現状や他市議会の状況などもきちんと報告し、その上で方向性に対する御意見をいただければと考えています。

中井めぐみ委員

諮問書案を拝見すると、議会報告会の問題点は参加者の固定化、高齢化であり、若者などの多様な世代が参加しやすくすることが課題となっていることは読み取れますが、その課題と議会報告会の回数とはつなが

らないのではないのでしょうか。わざわざ回数について諮問書案に入れ込む必要はないのではないのでしょうか。政策討論会についても回数について触れており、諮問書案は回数を問題視しているように感じますが、変える必要があると考えます。

石本亮三委員
長

議会報告会等の議論は今期では決着はつきませんでした。そこで、今期の広聴広報委員会の議論の際に出た課題について意見をいただくこととしており、回数についても議論の課題として上げられていたため、入れているものであります。

矢作いづみ委員

諮問をする必要があるかなども含めて会派の中ではいろいろな意見が出ましたので、会派に持ち帰りたいです。

石本亮三委員
長

諮問することはすでに決定しています。

矢作いづみ委員

諮問するかしないかではなく、意見を出すために会派に持ち帰りたいです。

石本亮三委員
長

以前会派で意見がある場合は事前に意見を提出することとなっていました。日本共産党所沢市議団は提出がなかったため、提出のあった

会派の意見をまとめた諮問書案になっています。

矢作いづみ委員

期限に間に合わなかったということはありませんが、広聴広報委員会での議論が不足しているという印象があります。政策研究審議会にも諮問する内容なのでしっかり確認したい気持ちがあります。会派の中でも共有をしましたが、これについては持ち帰りたいとの意見もありましたので、会派持ち帰りをお願いします。

石本亮三委員長

提出があった会派の意見でまとめるということになっています。最初の段階で意見を提出せずに、ここにきて意見をいろいろ述べるのは違うのではないのでしょうか。委員の中では、意見を提出した会派のみに意見を聞くだけでもよいとの意見もありましたが、政策研究審議会に諮問する際には、出た意見を踏まえて諮問するため、各委員に質問等を行ったほうがよいと思い、前回質問を受け付けました。それも踏まえて諮問書案を作成しましたので、本内容で政策研究審議会に諮問したいと思います。

(委員了承)

石本亮三委員長

文言の整理、政策研究審議会の日程については正副委員長に一任で、決定しましたらデスクネット配信します。政策研究審議会に提出する資料については、希望等がありましたら、正副委員長に連絡をお願いします。

○議場コンサート

石本亮三委員
長

6月17日開催の広聴広報委員会で、議場コンサートの候補者として入江新一郎氏はどうかとの提案を受け、確認いただくこととなっていました。その後、松本委員から私に議場コンサートをやっていただけるとの連絡がありましたので、報告します。

なお、リハーサル及びインタビューは11月16日の午後3時からを予定しておりますが、議場の工事の関係上、日程が変更となる可能性があります。

松本委員は既に公務があり御都合が合わないとのことで、基本的には正副委員長で対応しますが、現時点でほかにインタビューに参加されたい委員はいらっしゃいますか。

長谷川礼奈委員

参加します。

○その他

石本亮三委員
長

市議会だよりですが、現状は5月、8月、11月、2月の15日が発行日となっており、各世帯への配付は5日前から開始することとしております。今後も、発行日は本日程で進める形となりますが、災害時や選挙などの不測の事態により、期間内に配付することが難しい場合が生じる可

能性があるということなので、事務局より詳細な説明をお願いします。

議会事務局

市議会だよりは5月、8月、11月、2月の15日が発行日となっていますが、例えば台風や地震などの自然災害や選挙等が配付期間と重なりますと、配付を依頼しているシルバー人材センターの対応が難しい可能性も出てきますことから、状況によっては発行日に変更となる可能性がありますとの内容でございます。

石本亮三委員
長

あくまで予定ですが、来年の8月に埼玉県知事選挙があり、知事選挙の日程によっては選挙広報の配付と重なる可能性もあるかと思うので、その際にも場合によっては配付時期がずれる可能性があるということになりますので、よろしいでしょうか

(委員了承)

石本亮三委員
長

次に、先の話ではございますが、令和9年は改選期となります。広聴広報委員会では改選期の校正会議は印刷業者に最初に入稿する際の原稿を確認するということになっていますことから、4月上旬に校正会議がありますので、よろしくお願いします。

続きまして、議会図書についてですが、広聴広報委員会の前の議会報・図書室委員会の時には、図書の購入希望が多くありましたが、最近全くありません。広聴広報委員会で言うていただければ検討はします。ただし、図書の購入については購入に係る説明が必要となりますこ

とから、あくまで議会や委員会として協議していくテーマが対象となりますので、よろしくお願いします。

以上をもって、本日の委員会は散会します。次回の委員会は、10月21日（水）午前10時からとなります。それでは、これにて散会します。

散 会（午後3時27分）

広聴広報委員会

令和8年9月17日(木)

開 会 午前 ・ 午後 3時 0分
散 会 午前 ・ 午後 3時27分
場 所 全員協議会室

委 員 長	石 本 亮 三	✓
副 委 員 長	山 口 浩 美	✓
委 員	斉 藤 かおり	✓
〃	神 戸 鉄 郎	✓
〃	中 井 めぐみ	✓
〃	矢 作 いづみ	✓
〃	長谷川 礼 奈	✓
〃	松 本 明 信	✓
〃	谷 口 雅 典	✓
〃	福 原 浩 昭	✓
〃	中 毅 志	✓
〃	秋 田 孝	✓

議 長	粕 谷 不二夫	
-----	---------	--

●出席表

【広聴広報委員会】 令和 8 年 9 月 1 7 日

議会事務局		
部局	職名	氏名
議会事務局	主査	谷口 周
議会事務局	主任	田中 璃沙